観世流謡曲　元和卯月本　20-001　20　呉服　国立国会図書館

入平

道乃みちたる時ぞやうく

国ゆふり申候、杉是ハ當今ハ

仕へ奈良殿也、扨此国ハ杉州

はさうよ事なりてんぢく

より伝伝し、西乃宮うま

らいやと申ス、伊丹や長岡寺

浪乃あさかうジ、玉屋町ハ

書 19.9.25 国会図

観世流謡曲　元和卯月本　20-002　20　呉服　国立国会図書館

知さんの道も直なる難はふ
行ゑ乃浦を尋ねたる呉羽乃
ちうよ尋ぬる（時は）暮れ
行くそ呉羽乃里よ着てん
よりの松原よりなりてだる西の
音のゆしんを尋ねやと思
呉羽（とうえ）とちゑ乃浦里よ

華嶮て来やや墨しめ立よる
浪も立つ糸乃ずるをちうよる
ご音志をし
風吹く（ふきけし）浦の風糸
乃ちとよ信てなるき二人の者
我此国よりあるうるゑ唐乃ゑ
よりかめ工乃者を見ける
国乃ちや西の海浪路遠よ

さ[illegible]の乃ハ唐人の年をへて
富士吳羽の山まてもゆるよき
世たるなとゝ[illegible]れ[illegible]もも[illegible]
こゝ時代乃為をそうむ[illegible]べしを
[illegible]乃 上ニ
やまとゝもをかき
ぬのゝとゝをゝ[illegible]今敷濃の
道乃名く言乃葉乃花まて

もゝ[illegible]きゝ乃ゝ[illegible]ゝ[illegible]へて
ほとゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]乃ゝ[illegible]ゝ[illegible]
[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]

観世流謡曲　元和卯月本　20-005　20　呉服　国立国会図書館

ひ〻くハ物ゝ
星ちりぬる松陰乃ゝ
くもる夕日乃ゝ
波浪乃ゝ
音ずれと
かやちやかやちや
ゆをうつ
と
ゆ
ゆ
ゆ

（詞）みてきたりのをもてなされし昔
乃ち代よ唐国よりわもろこし
きてはおやとちうこんのあれ
と現在よりうつされ給ふ行と
いたる事やらを（ニテハ）ものくも
思ひ給ふも乃うれまつ此星を呉
羽乃ふとを出つをうめしを何

故ぞ和此有よ有しへ
（詞）まふ所やうちとふ物のごと
とちたくたしくこへおや乃紋
をもなに故よ有あいとわとを
（ニテハ）
ぞるり　呉羽とちとはふ
物乃系たしく其をいられそとへへ
ぐれいるる事よようへつぐれい

とうとハ[四]ものは
乃名よきを[三]て　呉羽とう[四]ものは
とハ仕へくちうぎたうれい和らハ
唐へ[中]なるれとやまと詞はきれた
くれいくちうやよ唐しくあわ
きりもこ村山とよ見しかもむ
ぎくちを思ひこうを童上ものくれハ

とうもやしめ結ん乃ぎく
市目乃ほとハ乃すくきよ名
村の都人のごとうの唐人と
和ものを乃見をしくるハ見ハ
きやよき君しよつるんう
乃義やくく支縁と云ハ唐
呉郡乃地よりぬ織うめてめ工乃

おのきとなりて出るよ
神功皇后三韓を志たく給て
ちわ和国異国乃道なりくん
乃国まてあらく世の末の
のとうりの代乃えりハ国まれ
ゆて国と見民ゆるるり東南
雲ハ立まりて西ハ風静るる

應神天皇乃御宇ハとよ異国乃
勅使此国よりとてきたり
さ国しよりよ国ちやめことめの世物
ちとへ萬里乃海波をしのぐ
来て西日影のうるく異羽乃
星よやまちひまたちたふ
ゆ乃よきを織る乃綾の衣を

たてまつる和泉殿奏聞するこう
叡感ことよしきかるしとき
ふわたつをつゝ青龍乃法衣の紋
ごとくもくもゐうさゐまたと色
をうつしつゝきたつなり
雲とわ乃ゐをたゝもとゐと
ゐいとも四つこうわきう紋ハ

萬代よ絶をぬ市調ゐる色しと
ば定めゐよ呉服乃文字を
やうをそくれうゐもと
うわと名ハ乃きをへいうを
ゐへて色をゐるゐ乃錦乃
唐衣四つへすくも君ゐ袖ゐる
きためをゐ乃ゐ乃百代

観世流謡曲　元和卯月本　20-009　20　呉服　国立国会図書館

すめそたき　上ロニヲ地

此きぬのゝ　見よつきても

めそたきをけ

月のよすがら　織給へ

ハ長　ゝ　ゝ　ゝ

きてゞ行もうらうの時、
ゝゝ乃つきをもゝ後てうん〳〵
引きこうせいはのさ乃羽衣まれう
きてゞもつきの光ほる
あをぐるせいやちよとれの峯乃
散りをひしてゝ色いるをまちき
乃ゝうあうさ世乃だりあるや

ゝゝ乃紋ゝもしらぬをきるときと
や　此君のゝうこきゝ代ゝと
ゝ後よゝ色ゝたゝてゝうゝだゝふの方
ゝまゝを識ゝし物のゝちよ相田
乃宮をゝゝうゝ衣ゝつきゝ
のゝへよゝ器ゝ乃聲、松乃色
ゝいゝゝうゝ後のゝとゝきゝちよ

観世流謡曲　元和卯月本　20-012　20　呉服　国立国会図書館

たかきもの　ふるやく
きたる乃手くるまと　和ぐるハ
あやた　かさ木の　あをを叩
きりかけ　きりかけ
ちりくと　ちりくと　春風も　ちらす
ちりて　上月し　思ひよりもとめ乃ち
ちりて　ちりて　七夕のしく

だまくあくがれ　人の夢の精霊
妙音菩薩も　影向なるよも
とかく　あるすく　寶乃あやを
きりかけ　和ぐるハ　春
形色乃たゆ乃　二人のをとめ
呉羽あやハ乃　ぬくとうる　呉羽
あやた乃ぬくとう　吐月さ物

右百番之外有余曲直
清石岡が左書章句付
依波板紀州以今清書
加奥書畢

元和六年　観世左近大夫
卯月日　首宗重

観世流謡曲　元和卯月本　20-013　20　呉服　国立国会図書館

観世流謡曲　元和卯月本　20-014　20　呉服　国立国会図書館

観世流謡曲　元和卯月本　20-015　20　呉服　国立国会図書館